

平成 23 年 12 月 21 日	病害虫発生予報 1 月号	茨城県病害虫防除所 茨城県植物防疫協会
----------------------	-------------------------------	------------------------

農薬は専用の保管庫に鍵をかけて保管するなど、
適切に管理しましょう。

< 目 次 >

. 今月の予報	
【注意すべき病害虫】	
イチゴ：うどんこ病，ハダニ類	1
【その他の病害虫】	2
イチゴ，促成ピーマン，促成トマト，促成キュウリ	
トマト黄化葉巻病	2
【防除所レポート】	
平成 24 年版果樹等病害虫参考防除例について	3
. 今月の気象予報	5

最新の農薬登録内容は、(独)農林水産消費安全技術センターホームページの「農薬登録情報提供システム」(http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm)で確認することができます。

詳しくは、病害虫防除所へお問い合わせ下さい。
茨城県病害虫防除所 Tel :029-227-2445
予報内容は、ホームページでも詳しくご覧いただけます。
ホームページアドレス <http://www.pref.ibaraki.jp/nourin/byobo/>

・ 今月の予報

【注意すべき病害虫】

イチゴ

1. うどんこ病

[予報内容]

発生時期	発 生 量	発生地域
-	やや多い	県下全域

[予報の根拠]

12月中旬現在、発病葉率、発病果率ともに平年より高く、発生地点率は平年並である。

[防除上注意すべき事項]

発生が多くなると防除が困難になるため、初期防除を徹底する。

罹病部は新たな伝染源となるため、できるだけ取り除き、ハウス外に持ち出して処分する。

薬剤は、薬液が葉裏や葉柄にもよくかかるよう十分な量で丁寧に散布する。また、薬剤耐性菌の出現を防ぐため、系統の異なる薬剤を散布する。

発病を予防するため、硫黄のくん煙処理による省力的な方法もある。

ミツバチに影響する薬剤もあるので、十分注意する。

薬剤によっては、果実に汚れが付くものもあるので、十分注意する。

2. ハダニ類

[予報内容]

発生時期	発 生 量	発生地域
-	多い	県下全域

[予報の根拠]

12月中旬現在、被害葉率、発生地点率ともに平年より高い。

[防除上注意すべき事項]

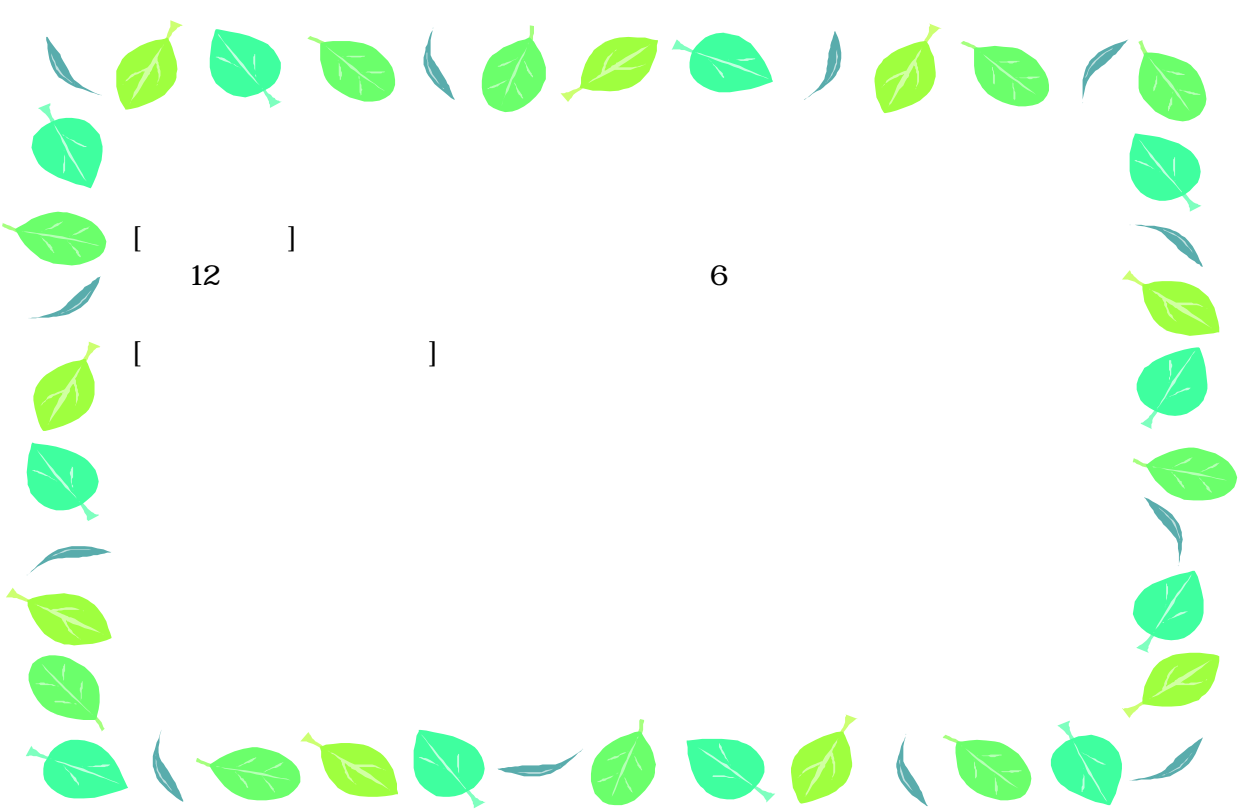
ハダニ類は増殖が速いので、発生の少ないうちに防除を徹底する。

薬剤は、薬液が葉裏や葉柄にもよくかかるよう十分な量で丁寧に散布する。また、薬剤抵抗性の発達を抑えるため、同一薬剤の連用を避ける。

ミツバチに影響する薬剤もあるので、十分注意する。

【その他の病害虫】

作物	病害虫名	発生予想	発生概況及び注意すべき事項
イチゴ	炭疽病	発生量：やや多い	12月中旬現在，平年よりやや多い発生である。
促成ピーマン	斑点病	発生量：やや多い	12月中旬現在，平年よりやや多い発生である。
	アザミウマ類	発生量：やや多い	12月中旬現在，平年よりやや多い発生である。各種ウイルス病を媒介するので注意する。
促成トマト	灰色かび病	発生量：平年並	12月中旬現在，平年並の発生である。
促成キュウリ	ハモグリバエ類	発生量：やや多い	12月中旬現在，平年よりやや多い発生である。



トマト黄化葉巻病について

【現在の状況】

12月中旬現在，促成トマトにおいて過去6年中やや多い発生である。

【防除上注意すべき事項】

発病が認められた株は，伝染源となるため早期に抜き取り，ビニール袋等に入れて密封し，株を腐熟化するなどしてから処分する。

媒介虫であるタバココナジラミを薬剤防除する際は，寄生する葉裏に十分薬液がかかるよう，下方から吹き上げるよう丁寧に散布する。

雑草はタバココナジラミの生息場所となるため，ハウス内の除草を徹底する。

その他詳細については病害虫防除所ホームページに記載されている「トマト黄化葉巻病対策チラシ」を参照する。

・ 今月の気象予報

関東甲信地方 1 か月予報

(予報期間 12月17日から1月16日)

気象庁(12月16日 発表)

< 向こう1か月の気温, 降水量, 日照時間の各階級の確率(%) >

[確率]

要素	予報対象地域	低い(少ない)	平年並	高い(多い)
気温	関東甲信全域	40	40	20
降水量	関東甲信全域	30	40	30
日照時間	関東甲信全域	30	40	30

[概要]

期間の前半は, 平年に比べ気温が低くなる時期があるでしょう。平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

< 1週目の予報 > 12月17日(土曜日)から12月23日(金曜日)

気温 関東甲信地方 低い確率 60%

< 2週目の予報 > 12月24日(土曜日)から12月30日(金曜日)

気温 関東甲信地方 平年並または低い確率 40%

< 3週目から4週目の予報 > 12月31日(土曜日)から1月13日(金曜日)

気温 関東甲信地方 平年並または高い確率 40%

農薬を使用する際は

- 1 使用する農薬のラベルを必ず確認し, 適用作物, 使用方法, 注意事項等を守りましょう。
- 2 散布時には, 周辺作物に飛散(ドリフト)しないよう注意しましょう。
- 3 農薬の使用状況を正確に記録しましょう。
- 4 使用後は散布器具やホース内等に薬液を残さず, 良く洗浄しましょう。